

## 平成30年9月定例会 賛否が分かれた議案の議決結果

議案番号	認定第1号	認定第2号	議案第55号	議案第57号	議案第60号	修正案第1号	議案第62号	請願第1号	請願第2号	請願第3号	決議案第3号
議案名	平成29年度一般会計及び各特別会計決算認定	平成29年度水道事業会計決算認定	平成29年度モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算認定	一般会計補正予算(第3号)	敬老祝金支給条例の一部改正	認定ことも園条例等の一部改正の修正	認定ことも園条例等の一部改正	中央保育所を亀寿園跡地に建設する請願	旧亀寿園、亀寿団地跡地整備に民設民営方式による教育・保育施設整備を求める請願	旧亀寿園跡地に民設民営方式による教育・保育施設整備を求める請願	中央保育所入所募集停止を求める決議
審議結果	不認定	原案認定	原案可決及び認定	原案可決	原案可決	否(議長裁決)	原案可決(議長裁決)	不採択	採択	採択	原案可決
議員名(所属会派)											
1 武田 孝三(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
2 竹田 英司(創風会)	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
3 東 由美(創風会)	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
4 中谷真裕美(会派無所属)	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
5 神田 泰孝(会派無所属)	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
6 岡田 剛(会派無所属)	○	○	○	○	×	×	○	—	—	—	×
7 大西 浩(市民クラブ)	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
8 香川 勝(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
9 三宅 真弓(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
10 川田 匡文(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
11 真鍋 順穂(志政会)	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
12 松永 恭二(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
13 多田 光廣(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
14 横田 隼人(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
15 小橋 清信(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
16 横川 重行(市民クラブ)	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
17 松浦 正武(市民クラブ)	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
18 加藤 正員(市民クラブ)	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
19 山本 直久(志政会)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
20 大前 誠治(志政会)						否	可				
21 福部 正人(公明党)	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
22 内田 俊英(公明党)	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
23 水本 徹雄(市民の声)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
24 国方 功夫(市民の声)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
25 片山 圭之(市民の声)	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○

○は賛成、×は反対、—は除斥または欠席した者です。議長は表決に加わりませんが、可否同数の場合は裁決権を行使します。

※上記以外の議案はすべては全会一致で可決しました。

# 委員会審査

常任委員会・特別委員会で議案を詳しく審査しました。

## 総務委員会

### 主な質疑

**Q 委員** 消防通信指令システムの整備・改修業務委託費用を、共同運用する2市1町で人口按分するが、具体的な金額は。  
**A 消防本部** 丸亀市1億4100万円、普通寺市4100万円、多度津町3000万円の見

込みである。

**Q 委員** 旧型のボンネットタイプの消防車は現在消防団に何台残っており、何年後までに新しいものに更新するのか。  
**A 消防本部** 現在4台残っているが、2年後にはすべて更新予定である。

**Q 委員** 学校などの公共施設のブロック塀の安全対策に対して、国が早急に財政面の支援を講ずるよう要望する考えは。  
**A 総務部** ほかの自治体とも足並みを揃えて強く要望したい。

**Q 委員** 会計年度任用職員制度導入支援業務委託は、ほかの市町と共同委託すれば委託料を抑えられるのでは。  
**A 市長公室** 臨時・非常勤などの賃金の種類は複雑であるため、他市町との共同委託は難しい。

### 審査結果

付託された6議案はすべて原案を承認しました。

## 教育民生委員会

### 主な質疑

**Q 委員** 放課後児童支援員の現在の体制は。  
**A 教育部** 保育士資格者9名、幼・小・中・高・養護教諭資格者25名、2年間の実務経験者11名、補助員17名の計62名で市内31教室の対応をしている。

なされたのか。

**A ことも未来部** 入所受付の際私立を希望される方は私立に入所できるよう配慮している。現在、公立・私立の希望割合はほぼ同率で、これは私立園が独自サービスで努力している結果と認識している。市では今後も私立園への配慮を続ける。

### 審査結果

**Q 委員** 敬老祝金支給条例の改正は、議会からの提言よりも更に踏み込んだものになっている。市民に痛みをお願いするのなら、市も更なる行財政改革を断行すべきではないか。  
**A 健康福祉部** 市民に痛みをお願いするのは申し訳ないが、限られた財源を有効活用する観点から決断した。代替事業も含め市民に丁寧に説明する。

**Q 委員** 郡家幼稚園のことも園化にあたり、私立園への配慮は

議案第62号「こども園条例等の一部改正」に対して、委員より郡家幼稚園のこども園への変更を削除した修正案が提出されましたが、採決の結果否決されました。その後、原案について採決した結果、承認されました。付託されたほかの6議案は採決の結果、原案を承認しました。付託された請願3件は、2件採択、1件不採択となりました。

※請願第1号、第3号に関しては3pに詳しく記載しています。



2市1町で共同運用する消防指令センター

## 都市環境委員会

### 主な質疑

**Q 委員** 7月豪雨災害の被災箇所の応急措置状況、復旧工事に係る補助金、今後の工事スケジュールは。

**A 産業文化部** 農道水路の土砂撤去は終了しており、国の災害復旧事業の承認が下りれば10月中に復旧工事の入札を行い、年度内に完了したい。

**Q 委員** 備讃諸島の日本遺産認定について、前回は不採択だったが今回の見込みは。

**A 生活環境部** 前回は学術的にもストーリー的にも2市2町のつながりが弱いとの指摘を受けた。今後は更に関係機関との連携を強化し、しっかりとしたストーリーを作り、分かりやすくアピールする手法を検討する。

**Q 委員** 広島コミュニティバス運行補助金205万4000円の内訳は。

**A 生活環境部** 台風被害による路線変更に伴い、運転手の人件費185万4000円、燃料代

19万8750円を計上している。

**Q 委員** 丸亀城内グラウンドのスコアボード、バックスクリーンの撤去費を当初予算に計上していなかった理由は。

**A 都市整備部** 大阪北部地震のブロック塀倒壊事故を受けてブロック塀の点検を行ったところ老朽化が判明したので、ブロック塀の解体に併せてスコアボードとバックスクリーンを撤去するものである。

### 審査結果

付託された3議案はすべて原案を承認しました。



撤去予定の城内グラウンドスコアボード

## 決算特別委員会

平成29年度決算に関係する3議案は、議長と監査委員を除く23名の議員によって構成された決算特別委員会で審査されました。

### 主な質疑

**Q 委員** ボートレースに限らず、スター選手が現れると入場者は伸び、それに伴い売り上げも伸びる。有能な地元選手の発掘は。

**A ポートレース事業局** 昨年度から香川支部ではGⅠ優勝者1名、GⅡ優勝者2名と主に若手選手の活躍が目覚ましい。施行者として、競走会と連携し高校生などに職業の選択肢の一つとして考えてもらえるよう学校訪問をしている。

**Q 委員** 電話投票の売り上げが伸びているとのことだが、電話投票会員の年齢層は。

**A ポートレース事業局** 電話投票会員は、東京・名古屋・大阪などの大都市圏に多く、年代別



地元選手の活躍が期待されるボートレース

では40代が27%、30代が22%、20代が13・7%である。

**Q 委員** 児童就学奨励援助費の修学旅行実費支給分の支給実績は。

**A 教育部** 児童就学奨励援助費約6700万円中の修学旅行実費支給分は、小学校は167名で約455万円、中学校は163名、約1286万円である。



**Q 委員** 社会人大学院丸亀創生塾新明倫館の委託期間は今年度で終了するが、来年度以降も継続するののか。

**A 市長公室** 地方創生交付金を活用しての業務委託は3年目となる今年度までと考えており、今後はNPO法人が自立自走で運営できるように協議していく。

**Q 委員** 浄化センター再構築事業土地購入費に関して、購入した土地から産業廃棄物が発見されたと報告があり、報道もなされているところであるが、今後の調査でダイオキシンの検出された場合、現在試算されている約10億円という処理費用が更に



産廃が発見された新浄化センター建設予定地(昭和町)

増えるののか。

**A 都市整備部** ダイオキシンが検出された場合、特別な対応を求められることもあり、処理には更に費用がかかるが見込まれる。

**Q 委員** 病児・病後児保育事業委託について、実施箇所が1か所だが、南部地域での状況は。

**A こども未来部** 南部地域での病児・病後児保育は小児科医に受けてもらうことを前提に、医師会とも協議を進めているが、現状は費用・人材が必要なことから実施に至っていない。今後とも協議を継続していく。



**Q 委員** これからの市民交流活動センターの整備に向け、市民活動に欠かすことができないファシリテーターの育成についてどのように考えているののか。

**A 生活環境部** ファシリテーターの育成は市民、各種団体、職員を対象に取り組んでいる。協

委員会審査

働事業は今後の市政運営に欠かせないものとして、各種団体、大学、企業などが参画する仕組みが求められ、その舞台が市民交流活動センターであると認識している。今年度は市民交流活動センターの管理運営計画の策定、次年度は人材育成を含めて取り組んでいく。

**Q 委員** 空き家対策事業の執行率は99・39%だが、前年度からの積み残しや進捗状況は。

**A 生活環境部** 29年度の空き家除去費用補助金交付状況は42件の申請があり、そのうち危険度の高いもの20件と28年度からの積み残し23件を合わせた43件となっている。



宣誓書欄を追加した投票所入場券

**Q 委員** 衆議院議員選挙の期日

前投票では混雑している状況が見られたが、混雑時でも円滑に実施する対策は。

**A 総務部** 受付に従事する担当者を増やすとともに、投票所入場券の様式を見直し宣誓書欄を追加するなど、円滑に行えるよう改善している。

**Q 委員** 債権管理の適正化に向け、庁内に連絡会などはあるののか。また、定期的に開催しているののか。

**A 総務部** 債権の担当課が集まる会議はないが、管理指針に基づき、徴収率が下がったものなどについては必要に応じてヒアリングを実施するなど、個別に対応している。

**Q 委員** 市民後見人養成支援業務委託料100万円について、どこに委託し、今後の体制構築をどのように考えているののか。

**A 健康福祉部** 事業は社会福祉協議会に委託しており、現在、市民後見人候補者は21名、そのうち後見人として11名が活動している。今後も継続して活動できる体制構築に向け支援していきたい。

**Q 委員** ケーブルテレビ広報番組制作・放映委託料199万3